

1	(1)	127	(2)	179	(3)	3	(4)	640
	(5)	34	(6)	110	(7)	4 (時間)	(8)	10 (m)
	(9)	5	(10)	11 (cm)	(11)	8 (才)	(12)	20 (まい)

2	(1)	28	こ	(2)	40	こ

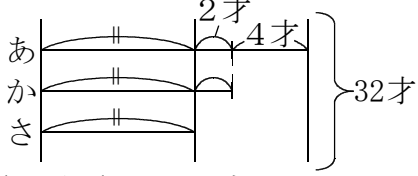
3	(1)	50	cm	(2)	19	cm

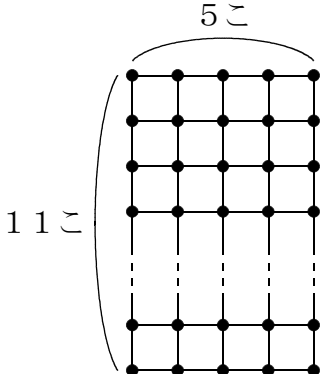
4	(1)	100	円	(2)	39	円

5	(1)	3	回	(2)	5	回

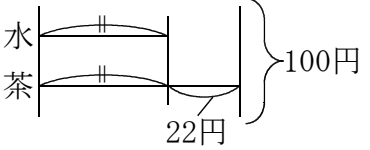
6	(1)	14	cm	(2)	17	まい

(配点) 1 ; 各5点×12    他 ; 各4点×10

- 1 (5)  $107 + \square = 141$   
 $\square = 141 - 107 = \underline{34}$
- (6)  $\square - 12 = 98$   
 $\square = 98 + 12 = \underline{110}$
- (7) 1日 = 24時間  
 24時間 = 4時間 × 6より、4時間。
- (8)  $50 \times 20 = 1000$  (cm)     $1\text{m} = 100\text{cm}$   
 $1000 = 100 \times 10$ より、10m。
- (9)  $48 - 38 = 10$      $10 = 5 \times 2$ より、5。
- (10)  $10 \times 3 = 30$  (cm)     $30 = 15 + 15$   
 たて+横の長さが15cmの長方形。  
 よって横の長さは、 $15 - 4 = \underline{11}$  (cm)
- (11)  $32 - 4 - 2 - 2 = 24$  (才)  
 … $\left| \begin{array}{c} \# \\ \# \\ \# \end{array} \right|$ が3つ分
- 
- $24 = 8 \times 3$ より、さくらさんは8。
- (12)  $10 \times 10 = 100$  (円)     $5 \times 6 = 30$  (円)  
 $250 - 100 - 30 = 120$  (円)  
 5円玉と1円玉が1まいずつで6円。  
 $120 = 6 \times 20$ より、1円玉は20まい。

- 2 (1) 問題の図1には、正方形のかどになる部分が、右の図の●のように15こある。この●のならば方は<sup>あらわ</sup> $5 \times 3$ と表せて、図1の正方形のならば方は $4 \times 2$ と表すことができるので、同じように考える。図3の正方形は $3 \times 6$ と表せるので、図3の●は $4 \times 7$ と表せる。計算して、28こ。
- (2) 問題の図4には、55この●があることになる。  
 $55 = 5 \times 11$ より、正方形は4こが10だん。  
 よって、  
 $4 \times 10 = \underline{40}$  (こ)
- 

- 3 (1)  $\textcircled{ア} + \textcircled{イ} + \textcircled{ウ} + \textcircled{エ} + \textcircled{オ} = 1\text{m} = 100\text{cm}$   
 $\textcircled{ア} + \textcircled{イ} = \textcircled{ウ} + \textcircled{エ} + \textcircled{オ}$ より、  
 $\textcircled{ア} + \textcircled{イ}$ は100cmのちょうど半分になる。  
 $100 = 50 \times 2$ より、  
 $\textcircled{ア} + \textcircled{イ} = \textcircled{ウ} + \textcircled{エ} + \textcircled{オ} = \underline{50}$  (cm)
- (2)  $\textcircled{ウ}$ は $\textcircled{ア}$ より8cm短く、 $\textcircled{エ}$ は $\textcircled{イ}$ より11cm短い。  
 $\textcircled{ウ} + \textcircled{エ}$ は $\textcircled{ア} + \textcircled{イ}$ よりも $8 + 11 = 19$  (cm)短い。  
 $50 - 19 = 31$  (cm) …  $\textcircled{ウ} + \textcircled{エ}$   
 よって、 $\textcircled{オ} = \underline{50 - 31 = 19}$  (cm)  
 $\textcircled{ウ} + \textcircled{エ} + \textcircled{オ}$

- 4 (1)  $2000 = 100 \times 20$ より、100円。
- (2) 線分図で表すと、
- 
- 右のようになる。
- $100 - 22 = 78$  (円) …  $\left| \begin{array}{c} \# \\ \# \end{array} \right|$ が2つ分  
 $78 = 39 + 39$ より、水1本は39円。

- 5 (1) 最もはやく人数がへる場合を考える。  
 $10 = 4 + 3 + 3$ より、のこり4人。  
 $4 = 2 + 1 + 1$ より、のこり2人。  
 $2 = 1 + 1 + 0$ より、全部で3回。
- (2)  $50 = 17 + 17 + 16$ で、17人。  
 $17 = 6 + 6 + 5$ で、6人。  
 $6 = 3 + 2 + 1$ で、3人。  
 $3 = 2 + 1 + 0$ で、2人。  
 $2 = 1 + 1 + 0$ より、全部で5回。

- 6 (1)
- |     |   |   |   |   |   |     |
|-----|---|---|---|---|---|-----|
| まい数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ... |
| まわり | 3 | 5 | 6 | 7 | 9 | ... |
- $\begin{array}{ccccccc} & & \nearrow & \nearrow & \nearrow & \nearrow & \\ & & +2 & +1 & +1 & +2 & \\ & & \searrow & \searrow & \searrow & \searrow & \end{array}$
- 正方形をくっつけるときは2cm、正三角形をくっつけるときは1cmふえる。  
 $3 + 2 + 1 + 1 + 2 + 1 + 1 + 2 + 1 = \underline{14}$  (cm)
- (2) 3cmのあと「2 + 1 + 1」cmずつまわりの長さがふえる。  
 $3 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 2 = 25$  (cm)  
 より、 $1 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 1 = \underline{17}$  (まい)

(配点) 1 ; 各5点 × 12    他 ; 各4点 × 10